

【一中】「第 76 回人権週間」（令和 6 年 12 月 4 日～ 10 日）

本文:

今朝の「立腰放送」（朝の会前に輪番でする話）の担当がたまたま回ってきたので、赤鼻のトナカイの話をしました。過去 2 年間は全校集会が丁度良くあったのでそこで話し（歌い）ました。今年は歌うつもりはなかったのですが、3 年の学年主任から「今年も歌いますか」と言われて、じゃ歌おうかなと思い、今年は放送で歌いました。下手な歌を校長が歌っていたなと記憶してもらって、自分の行動を見つめ直す機会にしてくれると嬉しいです。今年は途中で目を閉じてくださいと伝え、①トナカイを笑いものにする「みんな」、②自分のコンプレックスを見方を変えて頑張っている人、③人の良いところを見ようとする「サンタのおじさん」、自分自身がどんな行動をしているか手を上げてもらいました。（クラスでは手が上がらなかったかもしれませんが…）もしかすると、3 つとも当てはまる生徒がいたかもしれません。どんな行動が出来る人間を目指すのかを考えるきっかけになればと思います。

毎年同じように伝えているので、以前一緒に勤めた複数の職員から、「依然体育館で聞いた歌を思い出しました」と言われました。この時期に生徒の前で歌い始めて何年になるでしょうか。歌を聴くたびに生徒たちが自分を振り返ってくれればと思っています。